

# 上田 よしお 市政報告



発行者:上田よしお後援会・上田よしお市政相談所 住所:茨木市玉瀬町7番9号 TEL/FAX:072-635-4978 E-mail:u\_yoshio2005@yahoo.co.jp

## ごあいさつ

皆様にはご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は私、上田よしお(嘉夫)にご指導ご鞭撻を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

お陰様で、皆様のご支援の下、一月に行われました茨木市議会議員選挙におきまして二期目の当選をさせて頂き、議員としての責任をさらに実感しているところでございます。

さてこの度、私は、議会会派「自由民主党・市民会議」の幹事長としての重責を担う事になりました。茨木市におきましてもこの経済不況の中、大企業の撤退などの影響で平成十九年度より税収が年々落ち込み、今年、平成二十一年度予算におきましては給付事業や施設利用料金の見直しを行い、市民の皆様にはご負担を強いてしまう結果となっております。景気の回復を願いつつ、茨木市が今後一層安定した市民事業を行い、市民の皆様のご負担を軽減するとともに、「安全で安心できる街づくり」により茨木市が発展するよう全力で取り組んでまいりたいと思えます。どうぞ今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。最後にになりましたが、大変厳しい暑さが続きますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

茨木市議会議員

上田よしお (嘉夫)



## 市政報告会

市議会本会議終了後に毎回行っております市政報告会の第13回目を3月28日(土)に、第14回目を6月27日(土)に開催しました。

議会報告に合わせて衆議院議員原田けんじ氏・府議会議員松本としあき氏にもご参加頂き、皆様と市・府・国政に対しまして、大変有意義な意見交換をさせて頂きました。

市政報告会でいただいたご意見・ご要望は出来る限り市政に反映させて頂きたいと考えておりますので、どうぞ皆様一度、上田よしおの市政報告会にご参加ください。

〈次回〉9月本会議終了後

9月26日(土) 14時から

水尾コミュニティセンター

12月本会議終了後

12月26日(土) 14時から

水尾コミュニティセンター

を予定しています。皆様のご参加をお待ちいたしております。

## 茨木市の予算と支出について

茨木市では行財政運営の基本となる市税収入が大幅に減少する非常に厳しい財政環境の中、将来の発展を見据え、

・職員の人件費及び既存事業の徹底した精査による経費の削減と

・公有財産の有効活用及び受益者負担の適正化による歳入の確保に努め

・安心安全な市民生活の確保と時代に  
対応したサービスの充実をはかる



第13回市政報告会 3月28日(土)



第14回市政報告会 6月27日(土)

## 新設道路開通と安全対策について

### 都市計画道路阪急茨木駅島線全線開通

最近の新設道路としてはまれに見るすばらしい道路が完成しました。

阪急茨木駅から南に一直線で約2.2キロメートル。アップダウンも殆どない上に、歩道も広く自転車でも快適に走れるなど市民生活の利便性に優れた素晴らしい道路です。

しかしながら、現在一部の旧道との接合交差点における安全対策に問題を抱えております。私も開通前から通学路対策について何度も市と協議をかさねて参りましたが、市が当初対策した安全員の配置だけでは、残念ながら開通日から事故が発生してしまいました。やはり信号機の設置は不可欠ということで、大阪府警に市から要望をし、8月初旬には信号機を設置する運びになりました。

事故を発生させないためには、事故を未然に防ぐ対策が重要です。今回の道路に限らず、道路行政における事前の安全対策について、今後も積極的に市に働きかけてまいります。

### 危険箇所交差点



完成前

### 道路完成 水尾1丁目・2丁目付近



完成後 (8月末頃に信号機設置予定)

と定め、3月議会で平成21年度の当初(骨格)予算が決まりました。その後、5月に緊急雇用対策及び給与引き下げ等の補正臨時会が、6月議会には新型インフルエンザ対応補正予算を加え一般会計74.3億2621万円となりました。(前年度対比1.2%減)

その他、財産区特別会計5.9億3334万円、国民健康保険事業特別会計2.55億7034万円、後期高齢者医療事業特別会計2.6億9957万円、介護保険事業特別会計11.1億8387万円、公共下水道事業特別会計8.8億5800万円、水道事業会計8.4億4296万円、予算総額合計137.0億7696万円となり、今年度の予算総額は前年度対比約49億円減の緊縮財

政予算となりました。しかし特別会計での健康保険に関する国保・高齢医療・介護保険事業については少子高齢化時代により進行する為、これらの予算は前年度対比2.14%の予算増とすることが出来ました。

国は経済の復興と不安定な国民の生活支援を図るため、総額14.7兆円の「経済危機対策」補正予算を決め、随時その施策にしたがって交付金が決められてきます。早速7月には地域活性化・経済危機対策臨時交付金1兆円の内、我が茨木市には3億8200万円、公共投資臨時交付金1.4兆円の内3億1000万円の交付があり7月臨時会での内容を審議いたしました。いずれも有効かつ効果的に運用しなければなりません。

# 北部丘陵中部地区開発に22社の企業エントリー

8号市政報告新聞で紹介しました、「頑張る地方応援プログラム」を覚えておいででしょうか。地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方公共団体を国が応援しようというもので、総務省が平成19年度からスタートさせた特別交付税などの支援措置を講じる制度です。

この度、独立行政法人都市再生機構は北部丘陵中部地区（未開発）に、平成21年6月17日～6月30日の間に企業誘致のため希望企業を公募したところ、食品製造業を初め12種企業22社の企業の幅広いエントリー

がありました。

このことで北部丘陵中部地区は開発に向け一定のめどが立った事と思われまます。又すでに開発済みの西地区の彩都ライフサイエンスパーク（西地区）へ赤十字センターの集約施設が内定したとの報告を聞いています。その規模は床面積にして13,000㎡、事業開始時期を平成23年度後半と聞いております。

今後も茨木市は北部丘陵地区への企業誘致をはじめ、市内の企業跡地開発に全力で取り組み、茨木市の発展につなげていかなければなりません。

## 路上喫煙禁止区域を指定

茨木市も路上喫煙禁止指定区域を本年7月から決めました。以前から公共施設内での喫煙は禁止とされていましたが、市民の要望と他市町村での実施例をふまえて、茨木市もこの7月から、指定する区域での喫煙の禁止をすることとしました。具体的な取り組みとしては、路上喫煙防止マナー推進員が市内を回るとともに、喫煙者は過料の対象とすることになります。

### 「茨木市路上喫煙の防止に関する条例」

- ・市内では、路上喫煙をしないようにするよう
- ・市と市民、事業者それぞれの果たすべき役割
- ・路上喫煙禁止区域内での路上喫煙は、過料（千円）の対象とする（10月1日から）



7月22日阪急駅東での路上喫煙防止キャンペーン



7月22日街頭キャンペーンに参加

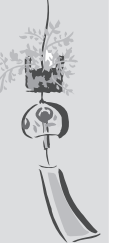
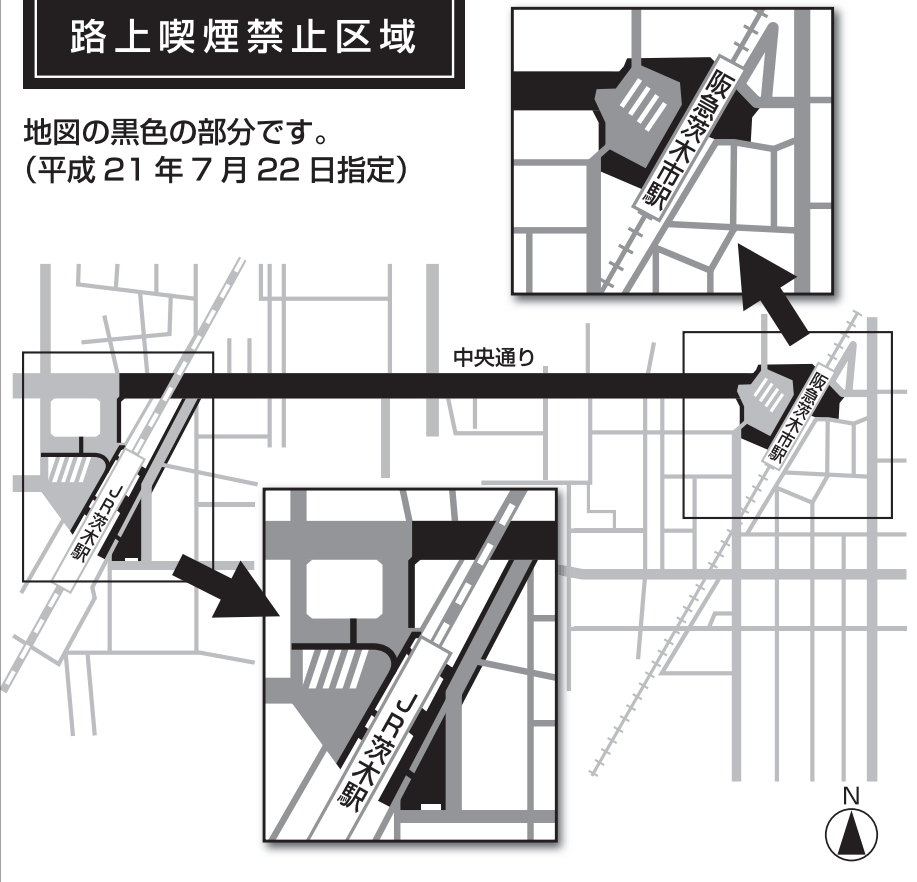
## 各地夏祭り開催

7月8月にかけて各地域において開催される「ふるさと祭り」は、子どもたちにとっての大きな楽しみです。市内で最初に開催される大池まつりを初め、その後毎週土、日曜日は各地域でお祭りが開催されます。

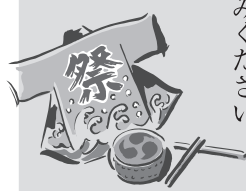
地域のお祭りは子どもから大人が一同に楽しみ、子どもたちの一番の思い出となります。大人も童心に返り情熱を

## 路上喫煙禁止区域

地図の黒色の部分です。  
(平成21年7月22日指定)



注ぐことで、地域発展にも繋がって参ります。また、子どもから大人を交えた地域の行事は、思いがけない事件・事故や災害時の対応にも役に立ちます。どうぞ皆様、お近くのお祭りをお楽しみください。



練り歩き風景



子ども神輿の出発風景(大池祭り)

## 市の駐車場10月より有料化

10月1日より市が所有する全ての公共施設の駐車場は、市民共有の財産として、市営駐車場と同様の基準で運営することになりました。

有料化する駐車場は、利用状況や利用予測・公共施設等の設置目的・有料化システムの導入コストなどを考え選定し設置する事としました。市全体で機械設置予算総額が9000万円、年間収入額が1億9000万円と見込んでおります。これによって得た財源は市民サービスの向上に役立てて行きたいと考えておりますので、どうぞ皆様のご理解を賜りたいと思います。

## 今後の後援会活動

- 【第15回市政報告会】  
9月26日(土) 2時～  
水尾コミュニティセンター

- 【第16回市政報告会】  
12月26日(土) 2時～  
水尾コミュニティセンター

- 【1日帰り旅行】  
11月28日(土)

皆様のご参加をお待ちしております。